

高松地区中学校新人体育大会柔道競技大会要項

- 1 目 的 本大会は、中学校教育の一環として、中学生に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上とスポーツマンシップの高揚を図り、心身ともに健全な中学生を育成する。
- 2 主 催 高松地区中学校長会
高松市教育委員会・三木町教育委員会・直島町教育委員会
高松地区中学校体育連盟
- 3 主 管 高松地区中学校体育連盟柔道競技部
- 4 期 日 令和7年11月15日（土）9時～
- 5 会 場 県立武道館
- 6 参加資格
 - （1）学校部活動においては、高松地区内の中学校1・2年生に在籍する生徒であること。
 - （2）地域クラブ活動においては、高松地区中学校体育連盟が定めている「高松地区体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加規程」を遵守している団体であること。
 - （3）団体は、各男女1チーム（男子＝正員5名・補員2名、女子＝正員3名・補員1名）とする。
 - （4）個人は、男子8階級、女子8階級とし、人数の制限はない。
- 7 競技役員

競技委員長	市原繁樹				
競技副委員長	北谷正仁				
競技部長	小前宏彰				
審判員	河野一樹	細川泰史	鎌田博和	浅草義之	鹿庭 博
	児島浩二	六車武倫	坂西亮滋	高木俊介	原田真吾
	久米達也	形部安彦	滝 大輔	平野聖二	塩入誠士
	柴田裕士	坂野祐樹	関 竜輝	佐野浩太	大高直土
	滝 一馬	鹿谷武史	出田龍太郎	香川 凌	河野賢伸
	前田直紀	池本幸次朗	高木育純	藤原裕季	岩崎恒紀
進 行	北村正清				
記 録	谷村理沙	佐々木秀幸			
会場総括	西川 天				
時計掲示	各中学校顧問及び生徒補助員				
救 護	廣瀬宝子				
- 8 競技規則及び競技方法
 - （1）国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」を適用し、疑義あるときは審判団の協議により決定する。
 - （2）団体競技
 - ① オーダーは、男女とも体重順（先鋒より軽い順）とする。
 - ② 男女共予選リーグ上位校による決勝トーナメントを行う。
（出場チーム数に応じて変更する場合あり）
 - ③ 試合時間は3分とする。
 - ④ 補員は選手が欠場の場合のみ出場でき、指定の体重位置に出場する。
 - ⑤ 勝敗の判定

- ア 勝負は一本勝、技有勝、有効勝、僅差勝、引き分けとする。
イ 同勝率同点の場合は、1回のみ代表戦（任意）を行い、指定された時間内に決着がつかない場合は延長戦を行いG S方式によって勝敗を決する。

(3) 個人競技

- ① トーナメント方式による。（出場人数によりリーグ戦もある）
② 試合時間は3分とする。
③ 勝負判定は1回戦よりG S方式によって勝敗を決する。
④ 男女とも、体重別による。

男子は、50kg、55kg、60kg、66kg、73kg、81kg、90kg、90kg超の8階級。

女子は、40kg、44kg、48kg、52kg、57kg、63kg、70kg、70kg超の8階級。

(4) 団体戦・個人戦ともに絞技及び関節技は認めない。

(5) 各チームでチーム名・選手名(団体)の掲示用カードを持参すること。

様式は県総体と同じ。

(6) 柔道の修行年数が6ヶ月未満の生徒は出場させない。

9 県大会出場権

- 男女団体と女子個人はフリー参加。ただし、高松地区大会に出場しなければ、県大会への出場は認めない。
○ 男子個人は各階級上位8名が県大会出場権を得る。
○ 当日計量とし、失格の場合は地区大会・県大会ともに出場権を失う。

10 表彰 団体、個人ともに1～3位に表彰状を授与する。

11 申し込み 所定の用紙に必要事項を記入し、**令和7年10月17日（金）**までに下記へメールで提出。
申込み期日を過ぎたもの、電話での申込みは一切受けつけない。

高松地区中学校体育連盟事務局まで

アドレス：takamatsu-t-c@me.pikara.ne.jp

12 運営委員研修会（抽選会）

令和7年10月28日（火）15時00分～ 県立武道館

13 その他 今大会の事故については、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の規定を適用する。ただし、地域クラブからの参加者については、チームが独自に加入している保険を適用する。
申込書にある個人情報の取り扱いについては、生徒・保護者に確認すること。

今大会の連絡先 高松市立玉藻中学校（電話861-8196）
高松地区中学校体育連盟柔道競技専門委員 小前宏彰まで